

まちづくりネットモニター

「食品ロス」「市政広報」の調査結果が

まとまりました



ターゲット 16.6

令和4年12月23日

郡山市政策開発部

広聴広報課

課長 鈴木 七子

TEL：924－2061

SDGs ターゲット 16.6 「有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展させる」

2022 年度まちづくりネットモニター（第8回・第9回調査）の調査結果をお知らせします。

○調査概要（詳細は別紙のとおりです。）

第8回(8月22日(月)～31日(水))

テーマ	食品ロスについて
目的	本市は、2020年度食品ロスも含めた市民一人当たりのごみ排出量が1,190gであり、中核市の中でワースト1位となっているため、食品ロスについて市民の皆さまの認知度を把握し、今後の取組みの参考とするため。
結果	・食品ロスについて知っている … 95.3% ・消費期限・賞味期限が近付いた商品でも安くなっていれば買う … 58.7% ・郡山市の1人1日あたりのごみ排出量が全国の中核市の中で最も多いことを知らなかった … 54.3%
考察	「食品ロス」の認知度・関心度は9割を超えているものの、全国の中核市で最もごみ排出量が多いことに関する認知度は5割弱にとどまった。引き続き「食品ロス」に関する情報発信をするとともに、ごみ排出量の減量等の意識を持つことの大切さの周知や、ごみ削減につながる具体的な取組みの周知が重要である。
回答者数/率	317名（男性157名、女性160名） 88.1%
担当	市民部 セーフコミュニティ課 渡辺 正樹 TEL：924－2151

○調査概要（詳細は別紙のとおりです。）

第9回(9月2日(金)～11日(日))

テーマ	市政広報について
目的	近年ますますインターネットを通じた情報発信の必要性が高まっている中、広報紙やウェブサイト、SNS等の広報手段の有効性や今後の取組みについて、市民の皆さまの御意見を把握し、今後の取組みの参考とするため。
結果	・「広報こおりやま」を毎月読んでいる … 69.4% ・広報こおりやまを「紙媒体で読みたい」「紙・電子両方で読みたい」 … 83.4% ・市ウェブサイト「よく見ている」「たまに見ている」 … 67.1% ・市政に関する情報収集手段は「広報こおりやま」である … 82.1%
考察	広報紙は紙で読みたいとの意見が多いため、「広報こおりやま」は今後も紙・電子媒体の両方での提供が必要である。ウェブサイトやSNSは、わかりやすさや利便性の向上に努め、効果的な情報発信の方法を検討する必要がある。
回答者数/率	307名（男性156名、女性151名） 85.3%
担当	政策開発部 広聴広報課 鈴木 七子 TEL：924-2061



ウェブサイト
に
アクセス
できます。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/23/4141.html>

<まちづくりネットモニター>

郡山市では、市民の皆さまの意見等をお聞きする取り組みとして、様々な機会や方法等により実施しており、その一つとして、市民モニターの方々に御協力いただきインターネットを活用した市政アンケートを実施しています。

（モニター数：360名(男性 178名、女性 182名)）

今回は、2022年度第8回・第9回の調査となります。